


研究開発向けチラーのご紹介

温度管理したい場所に合わせて制御する。
だから、温度が安定する。



ノンフロンチラー
PCU-NE シリーズ  NON FLON



精密ワイドレンジチラー
PCU-R シリーズ

“外部温度制御”モード搭載

外乱が発生してもすばやく一定温度にコントロール
実際の冷却対象の温度に合わせて温度制御

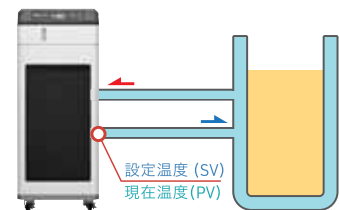
温調したい箇所に合わせて水温を管理できる

チラーの一般的な制御

通常、チラーは本体内部に温度センサを持ち、その温度が一定になるように制御しています。

多くの場合、チラーの出口付近に温度センサがついており、チラー本体に表示される温度は「チラーの出口温度」です。

一般的な制御

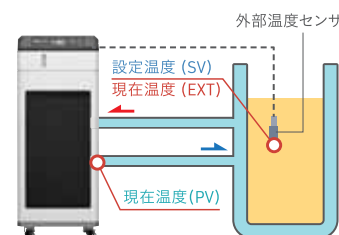


外部温度制御を使用した制御

外部温度センサの設置箇所を設定温度にすることができます。

チラーの出口温度ではなく温度センサの値が一定になるように冷却運転し、ワークの希望温度により近い温度で制御することが可能です。

外部温度制御



用途に合わせて選べる2つのラインナップ

	PCU-NE シリーズ	PCU-R シリーズ
冷却能力 ※60Hzの場合	空冷:1.4kW、2.6kW、6.0kW 水冷:3.1kW、6.0kW	空冷:1.3kW、3.1kW、6.1kW、6.2kW 水冷:3.4kW、6.4kW、8.9kW
精度	±0.1℃	±0.05℃～
設定温度範囲	5～40℃	-10～80℃(ワイドレンジ)
冷媒	R1234yf(ノンフロン冷媒)	R407C
通信機能(入力/出力)	○(Ethernet)	○(RS-232C)

詳細はWebサイトからご確認ください。

<https://www.apiste.co.jp/pcu/>

導入事例もこちらから



- カタログダウンロード 詳しい技術情報や用途事例などが記載されたカタログがダウンロードいただけます
- 価格/納期のお問い合わせ 概算価格、納期などこちらからお問い合わせいただけます
- 仕様/テーマに関するご相談 商品仕様やテーマについてこちらからご相談いただけます